会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 2 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 7 月 7 日 (火)		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室D		
出 席 委 員	小川委員、宮崎委員、師岡委員、吉田委員		
欠 席 委 員	若井委員		
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、星		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>1) 小金井市貫井北センター事業運営委託評価報告書(公民館)について</p> <p>2) 市民講座 介護者サポーター講座</p> <p>3) 市民講座 第四次産業革命を知る</p> <p>4) 成人学校 健康づくり講座 スポーツ吹き矢</p> <p>5) 高齢者学級 はなみずき学級</p> <p>6) 成人学校 四季の花づくり</p> <p>7) 成人学校 みどりのまちづくり</p> <p>8) 成人学校 子育て支援講座 イライラの消しゴム</p> <p>9) 若者コーナー</p> <p>① 「若者による自主講座」準備会</p> <p>② きたまちスクール(若者コーナーの運用と活用、「こどもパートナーの育成、青少年体験活動奨励制度の</p>		

	<p>紹介と取得の援助指導)</p> <p>③ きたまち “和、体験—もっと気軽に ‘ゆかた’ を楽しむ (世代間交流の推進)</p> <p>④ 『働く』ってなんですか？若者にとっての働く意味 (進路就活講座)</p> <p>⑤ きたまちキッチン (世代間交流の推進)</p> <p>1 0) 文化・芸術活動 陶芸入門教室</p> <p>2 審議事項</p> <p>1) 成人学校 健康づくり講座</p> <p>2) 成人学校 子育て支援講座</p> <p>3) 成人学校 20代・30代向けの講座</p> <p>4) 成人学校 地域研究</p> <p>5) 若者コーナー きたまち “和、体験—華道 (仮) (世代間交流の推進)</p> <p>3 その他</p> <p>1) 第2回貫井北センターまつり 実行委員会 9月13日 (日) 10時～</p>
<p>会議内容</p> <p>進行：小川</p>	<p>1 報告事項</p> <p>小川：事業運評価について報告をお願いします。</p> <p>村山：第2回目の事業評価が6月26日に小金井市ホームページで開示されました。40項目すべてA評価をいただきました。貫井北分館の成績表になっています。また、アンケートの結果を分析し、反省する点は反省し、モチベーションが上がる評価などを励みに頑張りたいと思います。質問がありましたら、次回お願いいたします。</p> <p>小川：介護者サポーター講座の報告をお願いします。</p> <p>野津：4回無事終了しました。今後の認知症カフェに続きます。NPO法人アップツリーさんとすでに認知症カフェを行っている介護サポーターさんにご協力いただき、今回の参加者と月1回、第三木曜日に開催する予定です。7月と9月はワークショップ、8月は懇親会を行い、10月からカフェができたらいと思います。</p>

師岡：現実とは違うところもありましたが、有意義でした。
みなさん熱心で、(介護者サポーター)が広がったらい
いと思いました。

小川：第四次産業革命を知るの報告をお願いします。

星：前回の企画実行委員会のテーマをもとに日程と講師が決
まりました。1回目は「第四次産業革命」の言葉の説明
を一條先生に、2回目はドローンに詳しい鈴木先生、3
回目は情報通信技術をNICTの富田先生に、4回目は
宇宙開発と利用を吉富先生にお話ししてもらいます。開
催は2月14日から、毎週日曜日です。

小川：この講座のねらいはなんですか。

星：ケータイ電話ひとつにしても技術の発展は生活に影響し
ています。それをより具体的に解説してもらいます。子
育てサービスや福祉、まちづくりにも関係するので、市
民の皆さんに関係すると思います。

小川：健康づくり講座スポーツ吹き矢の報告をお願いします。

野津：日程は10月19、26日、講師は小金井公園の総合
体育館で講師をしている河野敦子さんです。道具をスポ
ーツ吹き矢協会から借りる関係で2回となりました。8
月22日に総合体育館のスポーツ吹き矢教室に行きま
す。担当は小川委員をお願いします。

小川：年齢制限はありますか。

野津：特にありません。

小川：はなみずき学級の報告をお願いします。

野津：9月22日はお弁当を頼むので出欠の確認です。小川
委員、吉田委員、若井委員の3名ですね。10時半から
始まり、11時から伊藤さんのマジックショーです。

野津：11時半からはゆっくり皆さんでお話をさせていただきます。講師対応が若井委員、手品のお手伝いが吉田委員、

司会は野津です。参加費は当日集金です。野外研修ですが6月29日に皇居に下見に行きました。10時に武蔵小金井駅に集合し、楠公レストハウスでお昼を食べ、13時半から2.2キロを歩きます。お昼の会場予約の関係で10月13日に決めました。

小川：四季の花づくりの報告をお願いします。

星：6月26日に寄せ植えをつくりました。11月くらいまで育てます。見守ってください。

吉田：水やり当番はどうなりましたか。

星：4班に分かれて、1週間に1班で担当しています。当番用にキャリアーと連絡帳を用意しました。

小川：みどりのまちづくりの報告をお願いします。

星：講師の真山先生がつくったガイドブックを資料として、小金井市のみどりの拠点である東京学芸大学のみどりを学習します。

吉田：定員や講義、観察の方法について、まだ考える余地があると思います。

星：真山先生に確認してみます。

小川：イライラの消しゴムの報告をお願いします。

星：昨年3回の講座を今回は4回でやります。今年は定員20人、往復はがきで募集します。保育は10人です。保育は保育サポーターをお願いします。小川委員、吉田委員が企画実行委員です。この講座の講師の方には、名古屋や武蔵野市から講師の依頼があったそうです。

小川：若者コーナーの報告をお願いします。

伊藤：「若者による自主講座」準備会を6月3日に開催しました。4人の参加者から自主講座のご意見をいただきました。2本が環境教育関係、1本が市内の中高生の音楽活動発表、1本がきたまちゼミ、1本が保留、1本

がきたまちスクールの修了生による企画を考えています。

きたまちスクールは現在12名、きたまち「和」体験のゆかたの着付けには4名です。「『働く』ってなんですか」の応募は少ないので、企画実行委員さんもお都合がございましたら参加よろしくお願ひします。きたまちキッチンは、和食が10月25日、洋食が11月1日で講師は昨年と同じく食育推進委員の松嶋さんです。地元の野菜を使用して料理をします。お菓子づくりは1月から2月で、講師はケーキハウスさんが引き受けてくれることになりました。

小川：陶芸入門教室の報告をお願いします。

村山：16名定員中2名の応募です。申込が少ないのは予想していたので引き続き募集します。締切は7月17日ですが、材料の発注は前日でも大丈夫なのでぎりぎりまで応募を受け付けたいと思います。一般の問い合わせもあります、緑分館の陶芸教室を紹介しています。

吉田：職員や企画実行委員の作業の時間がわかったら教えてください。

村山：東田先生に確認して、わかりしだいご連絡します。

野津：作品が少なくても窯は大丈夫ですか。

村山：大丈夫です。

2. 審議事項

小川：健康づくり講座の審議事項をお願いします。

野津：昼の健康づくり講座5回分のうち、残り3回分を「懐かしの歌を歌いましょう」でストレス解消、筋肉を鍛えるでいかがでしょうか。

吉田：発声練習も健康づくりのために取り入れてください。

師岡：はなみづき学級の歌が楽しかったので良い企画だと思います。

宮崎：明治、大正ではなく昭和の歌の方がいいのでは。

野津：案外知っている曲が多いと思います。先生と相談します。

小川：腹式呼吸でやってほしいです。次に、子育て支援講座の審議をお願いします。

星：3つ目の講座です。どなたか担当していただけますか。

小川：やります。

吉田：やります。

星：テーマは、担当者と話合っただけで決めたいと思います。

小川：20代・30代向けの講座の審議をお願いします。

村山：野津と村山で進めています。教養やカルチャーではなく仲間づくりの軸をぶれずにテーマを探しています。

小川：文科省、東京都、厚生省からアイデアをもらえないですか。

野津：20代、30代は枠にはめられない世代なので難しいです。

村山：公民館としての意義を考えて小金井にあう企画を9月ごろまでに決めて冬に実施したいと思います。

小川：地域研究の審議をお願いします。徳川吉宗の新田開発から大正までをやってもらえるのはどうか。

野津：新田開発を学芸の先生が担当できると思いますが平日は難しいとのこと。現代座の人に頼んで川崎兵右衛門の話をしてもらえるかもしれません。

小川：最初に案がでましたが古文書でよろしいかと思っています。

野津：では、古文書の講師を探します。

小川：きたまち“和、体験—華道(仮)の審議をお願いします。

伊藤：企画実行委員は吉田委員です。いままで対象を若者に年齢を設定していましたが、中高生は勉強や部活で忙

しく、参加が難しいことが昨年と今年度からわかりました。世代間交流で親子参加など年齢枠を外したいと思いますがいかがでしょうか。

各委員：(了承)

小川：学校教育にも部活動など特別教育があるが、学校とのすみわけはなんですか。

伊藤：公民館では、方法だけではなく普段接することのない世代との交流が目的になっています。

野津：「華道」よりもアートフラワーやお正月の飾りづくりなど、何をやるかがわかるほうがいいと思います。

吉田：“和”体験なので“華道”でいいと思います。

3. その他

村山：第2回貫井北センターまつり実行委員会が9月13日に開催されますので、参加よろしくお願ひします。参加団体は昨年度よりも増やしたいので、声掛けや募集のチラシで周知したいと思います。

残念ですが、宮崎さんが本日付で退任されます。1年間、ありがとうございました。

宮崎：任期が1年残っていますが、仕事を優先し、公民館のほうがおろそかになってしまうので、申し訳ないが後の人にお願ひしたいです。

村山：本館より市報で貫井北分館の企画実行委員の募集を行います。

東センターを8月1日から受託決定となりました。職員は3名体制でやります。

小川：次回の開催は8月4日(火)です。よろしくお願ひします。